



わかば

2019. 9. 21

(令和元年)

第19-21号

文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 **一人一人が輝く教育** ～期待登校・満足下校～(2年次)

今年のバザーも盛会！！・・・子どもも大人も、とっても楽しい一日となりました。

バザー中の小学部男子との会話の一部です。

- ・「〇君、おいしそうに、たい焼きを食べてるね。頭から食べる派か、一緒だね。」
- ・「頭から食べると頭が良くなって、尻尾から食べると足が速くなると、お父さんが言ってました。・・・おなかから食べると、太ったりしたらどうしよう？」
- ・「それはないと思うけどな」



昨年度は、たこ焼きを何パックも食べていた子らですが、今年も元気いっぱいの食欲旺盛ぶりを発揮していました。バザーは、子どもたちにとって何よりの楽しい行事です。

・大きなぬいぐるみを抱えている子 ・ギターを手にした子 ・ひまわりの苗を大切に抱える子
・本をどっさりと買い込んだ子 ・ソーセージ、たこ焼き、やきそばを一度に食べ比べをする子など、輝いた眼をした子どもばかりでした。

大人も負けじと、せっせと品定めをしたり、何種類も大人買いをしたりして、本当に賑わいました。

ある保護者は、「バザー、楽しいですね。愉しくてしょうがないです。」と、笑顔いっぱいでした。

バザー開催のために、多くの時間と労力でご尽力いただきました皆様、たくさんの貴重な商品等をご提供いただいた関係各位に、心より厚く感謝を申し上げます。今年も盛会に終えることが出来ました。



児童生徒の作品紹介16



小学部4年生の作文を紹介します。校長 信國 寿敏



4年生 作文 「私のほうふ」



ツェン 佑俐

私の今年のほうふは、たくさんあります。その中の二つをしよう紹介します。

一つ目は、自分から勉強することです。なぜかという、自分から勉強したら、友達と遊んだり、やりたい事ができるからです。自分から勉強をすると、もっとかしくなります。むずかしい本を読めるようになったり、学校の成績が上がります。お母さんやお父さんに、「宿題をしなさい。」と言われておこられずにやると、いやな気持ちになりません。

二つ目は、忘れ物をへらす事です。忘れ物をすると、「ごうしよう。」や「こまった。」などの気持ちを感ずる時があります。忘れ物をしなかったら、「ホッ。」とします。

このように、自分から勉強をしたり、忘れ物などをしなかったら、毎日、夜に心配する事がへつたり、良い事がたくさんおきたりします。

「忘れ物をしない事と自分から勉強する事が出来るようになればいいな。」と思います。

「ぼくのほうふ」



西田 涼

ぼくは、ほうふがいっぱいあります。その一つは、宿題をちゃんとすることです。なぜかという、いつもぼくは、宿題をしているとぼーとしていて、お母さんにいつもおこられているからです。ぼくは宿題をぼーとしていないで、もっと早くしたいと思います。

そのほかには、母のことももっとつたうことです。そう思うわけは、母はいつも家の中で家族のためにことをしているからです。ぼくが母をもっとつたうあげたら、母はもっとらくになると思います。

さいごは、お母さんをおこらせるのをすくなくすることです。ぼくは、いつも悪いことをしてお母さんをおこらせているのです。だからぼくは、もっと気をつけて、お母さんをもっとすくなくおこらせます。

それがぼくのほうふです。ぼくはこのことがんばります。

誰もが学年の始めには何らかの目標を立ててスタートしたものだと思います。ほぼ半分となったこの期に、自己点検してみるのもいいのではないかと思います。

「自分から勉強する」はいいですね。いやいやながらの勉強よりは、絶対に学習効率は高いと思います。忘れ物が減れば心も落ち着き、学校での学習にも集中できそうです。

また、お母さんのことをいつも気にかけている優しさあふれる抱負は、とっても素敵です。怒らせることがすぐになくなるわけではないですが、努力しようとする心がいいですね。

4年生 作文 「日本とアメリカの食べ物のちがい」

越野 音音

日本では、和食です。アメリカでは、洋食がメインですね。

日本の食べ物は、ぼくにピッツァリです。ぼくは、日本の食べ物を好んでいません。アメリカのごはんはハンバーガーやピザなどで、日本ではあまり食べない物がたくさんあります。

アメリカの物はオシャレでみりよくがあつておいしいです。日本の物もみりよくがありますが、アメリカの物とはわずかにちがいます。

アメリカのピザは、さすが日本よりおいしくていいです。日本では、生の魚が多いけど、アメリカは少ないのが分かりました。

このように、アメリカと日本の食べ物、和食や洋食でさまざまないところがたくさんあります。日本とアメリカ、いろいろと注目していることがあります。

どちらの国にもおいしい食べ物のみりよくがあるんだと思いました。





渡米して間もないので、とっても新鮮な驚きや気づきがありますね。食をとおして、異文化理解がとっても上手にできています。このことは、アメリカ以外の国に行った時にも、この経験が役に立ちます。また、日本国内でも地方よっての食文化の違いとも重なり、自国理解にもつながります。

校長授業参観・・・中学部2年 野田 博之 先生

中学部3年 教科教員授業 「図形と相似」

この学習は、図形の相似の概念を明らかにして、図形の性質を論理的に確かめ、理解を深めるとともに、相似の図形の性質を用いて、図形の計算ができるようにするです。

1時間の授業の中で、①図形の相似の概念を知る。②それを確かめる③確かめたことを生かして計算する。3つの学習の構成となっています。

まず、全体的な印象として心に残ったことは、授業展開が実に円滑で、温かみのある先生と生徒たちとの関わり合いの中で進んでいることです。こまめに机間巡視をされ、一人一人の学びの進捗具合をよく把握してありました。

教師用の定規を丁寧に使っての相似の図形を板書されていました。そのような教師の姿は、生徒たちのよき見本ともなります。生徒たちの書きぶりも丁寧でした。

ペアで計算等の問題に向き合う時間は、生徒相互が良く意見を出し合って、熱心に取り組んでいました。思わず、日本の中学生全部がこうであればと思いました。



校長授業参観・・・幼稚部 吉田 宣子 先生、中川 久美子 先生

幼稚部 「表現 十五夜のお月見制作」

この学習は、主に吉田先生が授業を進め、一年で一番きれいと言われる十五夜の月を、用意した満月の見本やスキを見せたり説明したりして、制作への意欲を高め、自分たちの「お月見制作」をすることにあります。

制作をする上では、自分たちも作ってみたいと思わせる授業づくりの工夫が必要です。そこで、ゆっくり月を見上げたり、季節を感じたりする生活経験が多くない園児たちと思われることから、図鑑を基に月に関する話や写真、絵をとおして、イメージを膨らませる視覚的な支援の工夫がありました。

また、ハサミを使って紙からまん丸の「満月」を切り抜くことは、なかなか難しいので、中川先生と校長が切り方のモデルを担い、技能ばかりでなく、活動への興味関心を高める授業の組み立ての工夫がありました。

出来上がった一人一人の作品を見ると、それぞれ個性あふれる切り方であったり、月やウサギの位置、団子の並びだったりしており、作品を通して一人一人の物語性を強く感じる事ができました。

例えば、団子が月に向かって一直線に並んでいる作品があり、作った園児にたずねると、一生懸命に自分なりの物語を話してくれました。楽しい作品ばかりでした。



【学校事務局から お願い】

(1)学校事務所は、「月曜日は、お休み」です。ご来所は、火曜日以降にお願いします。

学校事務所は、基本、日曜日、月曜日はお休みです。

(※なお、月曜日が祝日の場合は、次の火曜日もお休みとなります。)

チェックの支払いや宿題取りのために、間違っ^て月曜日に来所される保護者等の皆様がおられます。

是非、火曜日以降にご来所いただきますよう、よろしくお願^いいたします。



(2)お迎え後は、速やかな帰路をお願いします。

お迎え時間が、お子様の事や教育に関する情報交換、親しい方との懇親のまたとない機会であることは、十分理解しています。

一方、駐車場不足による路上待機や帰路時間の集中が、近隣の交通にも影響を与えているようです。近隣住民の不快感、困り感ともなれば、今後の継続的な校舎借用に影響を与えかねず、危惧しています。

つきましては、あらためてお迎え後は、速やかに帰路におつきいただきますよう、お願^いいたします。

ご理解とご協力をよろしくお願^いいたします。



【学校事務局から お知らせ】 **仮案内**

2019年度の「帰国生高校・大学入試講演会」を下記の期日に開催する予定ですので、事前にお知らせいたします。

なお、開催時刻や内容等の詳細については、まだ連絡をいただけていませんので分かり次第、わかばで正式にご案内いたします。

2019年度

帰国生高校・大学入試講演会

○河合塾による講演会 講師 丹羽 筆人先生

2019年11月 5日(火) 予定 午前中

○駿台国際教育センターによる講演会

2019年11月12日(火) 予定 午前中

会場：ポートランド日本人商工会事務局 (2階 会議室)

10700 S.W. Beaverton-Hillsdale Hwy., Park Plaza West, #600,
Beaverton, OR 97005



※正式のご案内は、10月中旬頃を予定しています。今しばらくお待ちください。